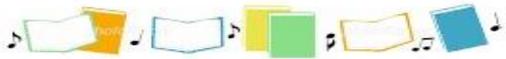




御幸小学校図書館だより



2023年（令和5年）3月6日  
福山市立御幸小学校 図書通信  
NO.12

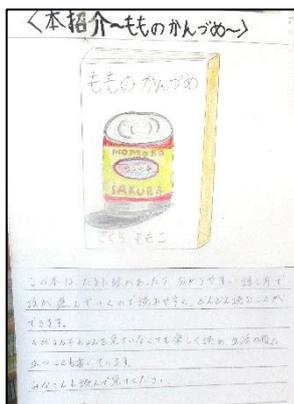
だんだん温かくなってきて、春の訪れを感じられる季節になりました。あっという間に3月になりましたね。今の学年で過ごせるのもあと少しです。次の学年の準備をしつつ、今の学年の友達と過ごせる時間を大切に過ごして行ってくださいね！

図書館の利用についてですが、次の学年への本の準備期間になるため、3月3日で貸し出しがストップします。返却期限を過ぎて、まだ返却していない本がある人は、早めに返却しにきてください。本は読めるので、図書館に足を運んでみてくださいね！

1月のみゆきだよりで紹介された「学校奨励賞」等 でいただいた図書カードで購入した本

密にならないクラスあそび 120	
トミカのひみつ	
子どもと楽しむ行事とあそびのえほん	
大ピンチずかん	
かってに頭がよくなる毎日なぞなぞ	
6カ国転校生ナージャの発見	
トンちゃんって そういうネコ	

じゃない！	
小説 金の国 水の国	
たくさんのドア	
12の贈り物	
オニじゃないよ おにぎりだよ	
ねこは るすばん	
バスが来ましたよ	



### 図書委員本紹介

図書委員会が〈もものかんづめ〉〈動物のお医者さん〉の本紹介を作成してくれました。図書館の本の近くに貼ってあるので、見てみてくださいね！



## 読んでみてね！藤井先生オススメの本



梅の花がどこからか香ってきます。日差しもどんどんやわらかくなり、光があふれてきました。英語で「春」は spring (スプリング) といいますが、spring という言葉には「ばね」「泉」という意味もあります。「ばね」は、ぐっと力をこめて手を離すと一気に伸びますね。それと同じように大地を掘っていくと、地下にたまっていた水が一気に噴き出す「泉」や温かくなると、木や草花の芽が一気に顔を出す「春」がすべて同じ言葉なんです。

みなさんも新学年に向けて、「ぐっと力をためている」そんな時期かもしれませんね。そんな時期におすすめの本を紹介します。



の棚にあります。

### 大ピンチずかん

鈴木のりたけ・作 小学館

大ピンチを知れば、いつ大ピンチになってもこわくない。(前書きより)

例えば、牛乳がこぼれた！・・・これはどのくらいピンチ？じゃあ、トイレの紙が無い！・・・これはどうかな？

私たちの毎日の生活の中で、突然やってくるピンチの数々を紹介します。思わず「あるある〜！」と叫んでしまいそう。

### 世界でたったひとりの大切なあなたへ 12 の贈り物

シャリーン・コスタンゾ・作 黒井健・訳と絵 ポプラ社

あなたが生まれた時に、12 の贈り物がさずけられました。あなたのかげがえのない命の為に。あなたの素晴らしい人生の為に (前書きより)

あなたに授けられた「12 の贈り物」とは何でしょう？



の棚にあります。

最初は信じられないかもしれないけれど、確かにあなたの中にはその贈り物が息づいています。「12 の贈り物」の正体を確かめてみては？

最後は、御幸小学校から羽ばたいていく 6 年生に贈りたい 1 冊です。もちろん、他の学年のみなさんにもオススメです。



の棚にあります。

### たくさんのドア

アリスン・マギー・文 ユ・テウン・絵 なががわちひと・訳

今日も明日もあなたはたくさんのドアを開けていく その向こうに待っているのは・・・？  
新しいこと 驚くこと 面白いこと 喜び・・・

これから先、思う様にならないこともあるでしょう。投げ出したくなることもあるかもしれません。そんな時に思い出してほしい一冊です。